

共催セミナーのご案内

第 1 日目 6 月 5 日(木)

ランチョンセミナー 1 ギリアド・サイエンシズ株式会社

6 月 5 日(木) 12:10~13:00

第 1 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 芙蓉の間 (西/中))

「肝発癌抑制そして Functional Cure を目指した B 型肝炎診療」

小玉 尚宏 (大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

司会: 熊田 博光 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院分院)

ランチョンセミナー 2 アストラゼネカ株式会社

6 月 5 日(木) 12:10~13:00

第 2 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 芙蓉の間 (東))

「複合免疫療法時代における薬物治療戦略の最前線~奏効の深さと肝予備能維持の二刀流~」

工藤 正俊 (近畿大学医学部消化器内科学)

司会: 建石 良介 (東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

ランチョンセミナー 3 シスメックス株式会社

「肝疾患における糖鎖マーカーの開発と今後の展望~日本から世界へ~

Development and Future Prospects of Glycan Markers for Liver Disease—From Japan to the World—」

6 月 5 日(木) 12:10~13:00

第 3 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 edo ROOM)

「肝疾患関連糖鎖マーカーの開発と新たな展望について」

久野 敦 (産業技術総合研究所生命工学領域細胞分子工学研究部門分子細胞マルチオミクス研究グループ)

「Expert Consensus on Clinical Usefulness of M2BPGi for Managing Chronic Liver Diseases in Taiwan」

Jia-Horng Kao (Hepatitis Research Center, National Taiwan University Hospital)

司会: 溝上 雅史 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター)

ランチョンセミナー 4 グラクソ・スミスクライン株式会社

6 月 5 日(木) 12:10~13:00

第 4 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデントワー 宴会場階 鳳凰の間 (東/中))

「The urgent unmet needs and challenges in the treatment of chronic hepatitis B」

Yuen Man Fung (The University of Hong Kong/Queen Mary Hospital, Hong Kong)

司会: 坂本 直哉 (北海道大学大学院医学研究院内科学講座消化器内科学教室)

ランチョンセミナー 5

株式会社インテグラル/Echosens Asia

「MASLD 診療における非侵襲的肝疾患評価法 (NILDA) の実践指針」

6月5日(木) 12:10~13:00

第5会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデントワー 宴会場階 鳳凰の間 (西))

「代謝機能障害関連脂肪性肝疾患 (MASLD) 診療のパラダイムシフト」

米田 正人 (横浜市立大学附属病院国際臨床肝疾患センター)

「Application of VCTE in MASLD」

Vincent Wai-Sun Wong (Department of Medicine and Therapeutics, The Chinese University of Hong Kong)

司会: 黒崎 雅之 (武蔵野赤十字病院)

ランチョンセミナー 6

エーザイ株式会社

「Future treatment strategies for hepatocellular carcinoma in the era of combined immunotherapy」

6月5日(木) 12:10~13:00

第6会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデントワー 宴会場階 翠鳳の間)

「これからの Intermediate stage HCC における集学的治療戦略

~実臨床での LEN-TACE 使用成績を踏まえて~」

荒井 潤 (愛知医科大学肝胆膵内科)

「HCC treatment strategy with Lenvatinib in the ICI era」

Yi-Hsiang Huang (Institute of Clinical Medicine, National Yang Ming Chiao Tung University/Healthcare and Services Center, Taipei Veterans General Hospital.)

司会: 高見 太郎 (山口大学大学院医学系研究科消化器内科学)

ランチョンセミナー 7

株式会社 RCMG

「HBV 感染性粒子を検出する革新的糖鎖バイオマーカーの展望」

6月5日(木) 12:10~13:00

第7会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 アッザレーア)

「糖鎖と B 型肝炎ウイルスの深い関係」

伊藤 清顕 (愛知医科大学肝胆膵内科)

「糖鎖科学から見出された新しい HBV マーカー HBsAgGi とその可能性」

玄田 拓哉 (順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科)

司会: 鈴木 文孝 (虎の門病院肝臓内科)

- ランチョンセミナー 8 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
「HCV 感染確定診断までのスピードアップ～HCV Duo (HCV 抗体/抗原同時検出定性) による早期診断
がもたらすもの～」
6 月 5 日(木) 12:10～13:00
第 8 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 アーチェロ)
「治療への近道! HCV Duo が拓く新たなアプローチと実践例」
佐藤 俊輔 (順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科)
「地域医療における HCV Duo への期待」
城下 智 (国保依田窪病院)
司会: 朝比奈靖浩 (東京科学大学大学院医歯学総合研究科消化器病態学分野肝臓病態制御学)
- ランチョンセミナー 9 旭化成メディカル株式会社
6 月 5 日(木) 12:10～13:00
第 9 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデンコート 宴会場階 シリウスの間)
「これからの肝硬変診療～CART の新たなメリットを含めて～」
吉治 仁志 (奈良県立医科大学消化器内科学講座)
司会: 八橋 弘 (国立病院機構長崎医療センター/長崎県病院企業団)
- ランチョンセミナー 10 ミヤリサン製薬株式会社
6 月 5 日(木) 12:10～13:00
第 10 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデンコート 宴会場階 アリエスの間)
「原発性硬化性胆管炎病態への腸内細菌の関与」
中本 伸宏 (慶應義塾大学医学部内科学 (消化器))
「腸内環境制御から考える肝疾患の診療」
寺井 崇二 (新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野)
司会: 大平 弘正 (福島県立医科大学医学部消化器内科学講座)
- ランチョンセミナー 11 小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
「免疫関連有害事象マネジメントの最前線～肝障害を中心に～」
6 月 5 日(木) 12:10～13:00
第 11 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン アーケード階 翔の間)
「免疫関連有害事象に関する知っておきたい基礎知識」
峯村 信嘉 (三井記念病院総合内科)
「免疫関連有害事象における肝障害の診断と治療」
伊藤 隆徳 (名古屋大学医学部附属病院消化器内科)
司会: 能祖 一裕 (岡山市立市民病院消化器内科)

ランチョンセミナー 12 アッヴィ合同会社

「C型肝炎治療の残された課題」

6月5日(木) 12:10~13:00

第12会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン アーケード階 舞の間)

「C型肝炎治療・肝疾患診療における臨床課題」

平岡 淳(愛媛県立中央病院消化器内科)

「C型肝炎 新たな挑戦: 見えてきた残存リスクと長期管理戦略」

多田 俊史(神戸大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野)

司会: 泉 並木(武蔵野赤十字病院消化器内科)

ランチョンセミナー 13 アボットジャパン合同会社

6月5日(木) 12:10~13:00

第14会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン アーケード階 悠の間)

「医療 DX 時代における肝疾患診断支援」

~Diagnostic Support System (DSS) を活用した肝炎拾い上げと臨床応用~」

為田 雅彦(三重大学医学部附属病院肝炎相談支援センター)

司会: 中本 安成(福井大学学術研究院医学系部門内科学(2) 分野)

イブニングセミナー 1 アストラゼネカ株式会社 メディカル本部

6月5日(木) 17:20~18:10

第2会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 芙蓉の間(東))

「HCCの免疫微小環境理解と治療介入による再プログラミングの可能性」

中川 勇人(三重大学大学院医学系研究科消化器内科学)

司会: 島田 光生(徳島大学)

イブニングセミナー 2 アッヴィ合同会社

「長期的な観点を見据えたC型慢性肝炎治療」

6月5日(木) 17:20~18:10

第3会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 edo ROOM)

「C型慢性肝炎におけるDAA治療の多面的効果」

疋田 隼人(大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

「SVR後肝癌サーベイランスのリアル~現在のわが国における最良のサーベイランスを考える」

豊田 秀徳(大垣市民病院消化器内科)

司会: 市田 隆文(湘南東部クリニック)

イブニングセミナー 3

旭化成ファーマ株式会社

6月5日(木) 17:20~18:10

第6会場(ホテルニューオータニ(東京) ガーデントワー 宴会場階 翠鳳の間)

「安全・確実な局所療法を目指して導入した次世代マイクロ波凝固療法のベネフィット
～トロンボポエチン受容体作動薬による出血リスクの減少も含めて～」

玉井 秀幸(和歌山労災病院肝臓内科)

司会: 寺谷 卓馬(NTT 東日本関東病院肝胆膵内科)

イブニングセミナー 4

武田薬品工業株式会社

「いま考える, 2次治療以降の肝細胞癌薬物療法」

6月5日(木) 17:20~18:10

第7会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 アッザレーア)

「更なる OS 延長を目指した 2 次治療以降の薬剤選択～real world data の考察をふまえて～」

安井 豊(武蔵野赤十字病院消化器内科)

「複合免疫療法時代におけるカボザンチニブの治療成績—薬物療法における位置づけを踏まえた投
与の工夫—」

葛谷 貞二(藤田医科大学消化器内科)

司会: 平岡 淳(愛媛県立中央病院消化器内科)

イブニングセミナー 5

塩野義製薬株式会社

6月5日(木) 17:20~18:10

第8会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 アーチェロ)

「オピオイド誘発性便秘症への治療戦略」

結束 貴臣(国際医療福祉大学成田病院緩和医療科)

司会: 中尾 一彦(佐世保市総合医療センター)

イブニングセミナー 6

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

6月5日(木) 17:20~18:10

第12会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン アーケード階 舞の間)

「本邦における MASLD を対象とした ELF test の導入と未来」

高橋 宏和(佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター)

司会: 角田 圭雄(国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻医療経営管理分野)

第 2 日目 6 月 6 日(金)

モーニングセミナー 1

富士レビオ株式会社/H.U.フロンティア株式会社/
株式会社エスアールエル

「MASLD における非侵襲的診断法 (NIT) 線維化マーカー IV 型コラーゲン・7S の活用に向けて」

6 月 6 日(金) 7:30~8:20

第 3 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 edo ROOM)

「MASLD 非侵襲的診断法線維化マーカー CLEIA 法における IV 型コラーゲン・7S の有用性」

川中 美和 (岡山大学学術研究院医歯薬学域消化器・肝臓内科学/肝腎リハビリテーション (運動療法) 連携推進講座)

「MASLD/MASH について~新規治療薬で診断はどうかかわるか」

中島 淳 (横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学教室)

司会: 川口 巧 (久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門)

モーニングセミナー 2

テルモ株式会社

「肝がんにおける低侵襲治療アップデート~カテーテル治療とアブレーションに関して~」

6 月 6 日(金) 7:30~8:20

第 6 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデントワー 宴会場階 翠鳳の間)

「今や肝細胞癌のカテーテル治療は手からが普通です!

~薬物療法時代における低侵襲な TACE 治療の役割~」

豊田 秀徳 (大垣市民病院消化器内科)

「肝細胞癌のアブレーション治療 Update」

土谷 薫 (武蔵野赤十字病院消化器内科)

司会: 國分 茂博 (新百合ヶ丘総合病院肝疾患低侵襲治療センター/内視鏡センター)

モーニングセミナー 3

バイエル薬品株式会社

6 月 6 日(金) 7:30~8:20

第 7 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 アッザレーア)

「肝癌診療における EOB-MRI と MR エラストグラフィーの役割」

岡田 真広 (日本大学医学部放射線医学分野)

司会: 熊田 卓 (岐阜協立大学/広島大学大学院医学系研究科)

モーニングセミナー 4

キャノンメディカルシステムズ株式会社

「超音波で“魅せる”肝疾患診療! エコーで差をつけたい若手医師のための必修講座」

6 月 6 日(金) 7:30~8:20

第 8 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 アーチェロ)

「エコーの技術, まずはここから! 超音波スキルアップ術」

阿部 珠美 (岩手医科大学内科学講座消化器内科分野)

「エコー性能と技術の向上一肝癌治療スキルアップ」

今城 健人 (新百合ヶ丘総合病院消化器内科)

司会: 飯島 尋子 (兵庫医科大学消化器内科学)

モーニングセミナー 5

株式会社 CureApp/沢井製薬株式会社

「アルコール性肝障害治療の up to date～デジタル療法を用いた新しい solution～」

6月6日(金) 7:30～8:20

第9会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデンコート 宴会場階 シリウスの間)

「アルコール性肝障害の概要, 治療法と治療課題について」

建石 良介 (東京大学大学院医学系研究科消化器内科)

「内科外来における飲酒量低減治療補助アプリの臨床試験経験」

能祖 一裕 (岡山市立市民病院消化器内科)

司会: 岡上 武 (大阪府済生会吹田病院)

モーニングセミナー 6

EA ファーマ株式会社

「脂肪性肝疾患と肝硬変 2025」

6月6日(金) 7:30～8:20

第11会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン アークード階 翔の間)

「脂肪性肝疾患の最新の話題」

小木曾智美 (東京女子医科大学消化器内科)

「肝疾患病態栄養専門管理栄養士と取り組む, 肝硬変に対する「治療としての栄養療法」」

日浅 陽一 (愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学)

司会: 沖田 極 (山口大学)

モーニングセミナー 7

ギリアド・サイエンシズ株式会社 メディカルアフェアーズ本部

「B型C型肝炎治療の臨床現場での課題と最適な治療戦略」

6月6日(金) 7:30～8:20

第12会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン アークード階 舞の間)

「B型肝炎治療: 最新動向と課題へのアプローチ」

須田 剛生 (北海道大学大学院医学研究院内科学講座消化器内科学教室)

「C型肝炎治療と薬物間相互作用」

大久保裕直 (順天堂大学医学部附属練馬病院消化器内科)

司会: 朝比奈靖浩 (東京科学大学大学院医歯学総合研究科消化器病態学分野肝臓病態制御学)

ランチョンセミナー 14

中外製薬株式会社

6月6日(金) 12:40～13:30

第1会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 芙蓉の間 (西/中))

「リアルワールドデータとバイオマーカーで読み解く肝癌治療戦略」

小玉 尚宏 (大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

「Discovery of Biomarkers for Clinical Response to locoregional and immunotherapy in HCC via Deep Immunoprofiling」

Valerie Suk Peng Chew (Translational Immunology Institute (TII), SingHealth-DukeNUS/Duke-NUS Medical School, Singapore)

司会: 工藤 正俊 (近畿大学医学部消化器内科学)

ランチョンセミナー 15 エーザイ株式会社

「実臨床での使用経験を踏まえたこれからのレンバチニブの使い方」

6月6日(金) 12:40~13:30

第2会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 芙蓉の間(東))

「局所制御力強化を目指した LEN-TACE 療法の臨床的効果と今後の展望
~複合免疫療法時代における LEN-TACE 療法の意義~」

荒川 智宏 (JA 北海道厚生連札幌厚生病院消化器内科(肝胆膵内科))

「IO 時代におけるレンバチニブの最適なポジショニング

~基礎/臨床の自験例解析に基づく考察~」

河岡 友和 (広島大学病院消化器内科)

司会: 熊田 博光 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院分院)

ランチョンセミナー 16 大正製薬株式会社

6月6日(金) 12:40~13:30

第3会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 edo ROOM)

「糖尿病と MASLD・がん: 日本の大規模研究が示す SGLT2i のエビデンス」

川口 巧 (久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門)

「脂肪性肝疾患診療は多職種連携の時代に

—MASLD 診療における糖尿病治療の影響と今後の展望—」

芥田 憲夫 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝臓内科)

司会: 榎本 信幸 (山梨大学/地方独立行政法人大月市立中央病院)

ランチョンセミナー 17 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部

「MASLD/MASH の疾患概念と肝臓から考える代謝疾患」

6月6日(金) 12:40~13:30

第4会場(ホテルニューオータニ(東京) ガーデントワー 宴会場階 鳳凰の間(東/中))

「MASLD/MASH の疾患概念と病態」

玉城 信治 (武蔵野赤十字病院消化器内科)

「マルチオミクス解析で紐解く糖脂質代謝と MASLD」

中川 勇人 (三重大学大学院医学系研究科消化器内科学)

司会: 伊藤 義人 (京都済生会病院)

ランチョンセミナー 18 アッヴィ合同会社

「高齢化社会における HCV 診療の課題」

6 月 6 日(金) 12:40~13:30

第 5 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデントワー 宴会場階 鳳凰の間 (西))

「C 型肝炎撲滅に向けた地域発の実践戦略——高齢化社会を見据えたアプローチ」

金 秀基 (神戸朝日病院)

「HCV 治療後の課題」

宮瀬 志保 (くまもと森都総合病院肝臓・消化器内科)

司会: 髭 修平 (札幌厚生病院)

ランチョンセミナー 19 ギリアド・サイエンシズ株式会社

「C 型肝炎撲滅に向けた治療戦略とは」

6 月 6 日(金) 12:40~13:30

第 6 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ガーデントワー 宴会場階 翠鳳の間)

「C 型非代償性肝硬変患者に対して今なにができるかを考える

~KTK49 Liver Study Group 実臨床データより~」

厚川 正則 (日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科)

「Expediting HCV elimination: Insights from the Korean experience」

Sang Hoon Ahn (Department of Internal Medicine, Institute of Gastroenterology, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Republic of Korea)

司会: 考藤 達哉 (国立健康危機管理研究機構肝炎・免疫研究センター)

ランチョンセミナー 20 あすか製薬株式会社

「肝予備能の維持を目指す肝硬変マネジメント」

6 月 6 日(金) 12:40~13:30

第 7 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン 宴会場階 アッザレーア)

「チーム医療による肝硬変診療の変革~不顕性肝性脳症スクリーニングの実際~」

國本 英雄 (長野市民病院肝臓内科)

「肝性脳症治療における栄養評価の意義~これからの肝細胞癌治療を考える~」

石川 達 (済生会新潟病院予防医療センター消化器内科)

司会: 森本 直樹 (自治医科大学内科学講座消化器内科学部門)

ランチョンセミナー 21 MSD 株式会社

「胆道癌薬物治療 Up-To-Date ～肝内胆管癌を中心に～」

6月6日(金) 12:40～13:30

第8会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン 宴会場階 アーチェロ)

「KEYNOTE-966 から紐解く胆道癌薬物療法」

上野 誠(神奈川県立がんセンター消化器内科)

「外科医が考える胆道癌集学的治療のこれまでとこれから」

波多野悦朗(京都大学大学院医学研究科肝胆膵・移植外科)

司会: 永野 浩昭(山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学講座)

ランチョンセミナー 22 GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

「びまん性肝疾患の画像診断最前線～話題の機能をつかいこなす～」

6月6日(金) 12:40～13:30

第9会場(ホテルニューオータニ(東京) ガーデンコート 宴会場階 シリウスの間)

「MRI が肝臓診療の未来を変える! 最新の肝定量マッピング技術アップデート」

今城 健人(新百合ヶ丘総合病院消化器内科)

「超音波が肝臓診療を革新する! びまん性肝疾患の最新評価技術」

黒田 英克(岩手医科大学附属病院内科学講座消化器内科分野)

司会: 杉本 勝俊(東京医科大学病院消化器内科)

ランチョンセミナー 23 大塚製薬株式会社

6月6日(金) 12:40～13:30

第10会場(ホテルニューオータニ(東京) ガーデンコート 宴会場階 アリエスの間)

「肝硬変のトータルマネジメント」

清水 雅仁(岐阜大学大学院医学系研究科消化器内科学)

司会: 小池 和彦(公立学校共済組合関東中央病院)

ランチョンセミナー 24 興和株式会社

「MASLD/MASH から考える糖代謝・脂質代謝に対するアプローチ」

6月6日(金) 12:40～13:30

第11会場(ホテルニューオータニ(東京) ザ・メイン アーケード階 翔の間)

「MASLD/MASH の診断・治療の最前線～合併する脂質異常症・2型糖尿病の治療を含めて～」

藤井 英樹(大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学)

「熊本脂肪肝プロジェクトの成果と課題」

田中 靖人(熊本大学大学院生命科学部消化器内科学講座)

司会: 上野 義之(山形大学医学部内科学第二講座)

ランチョンセミナー 25 株式会社特殊免疫研究所

「非侵襲的検査 (NIT) を使った MASLD 診療の工夫」

6 月 6 日 (金) 12:40~13:30

第 12 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン アークード階 麗の間)

「脂肪肝ならびに HCV 関連肝癌における CK-18F 測定の意義」

末廣 智之 (長崎医療センター臨床研究センター肝臓内科)

「MASLD 診療における CK-18F の使い方」

鎌田 佳宏 (大阪大学大学院医学系研究科生体物理工学講座)

司会: 川中 美和 (岡山大学学術研究院医歯薬学域消化器・肝臓内科学肝・腎リハビリテーション (運動療法) 連携推進講座)

ランチョンセミナー 26 ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

「慢性肝疾患における亜鉛補充のタイミングを考える」

6 月 6 日 (金) 12:40~13:30

第 13 会場 (ホテルニューオータニ (東京) ザ・メイン アークード階 麗の間)

「肝硬変における亜鉛欠乏の臨床的意義」

中西 裕之 (武蔵野赤十字病院消化器内科)

「肝硬変診療における亜鉛のインパクト」

吉治 仁志 (奈良県立医科大学消化器・代謝内科)

司会: 海老沼浩利 (国際医療福祉大学消化器内科)